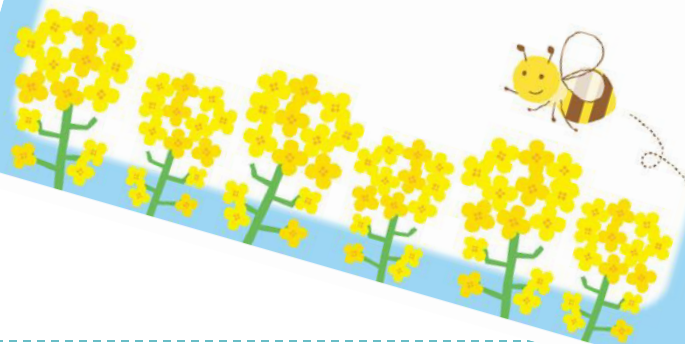


造血細胞移植後長期フォローアップ (Long Term Follow Up ; LTFU)

移植手帳

国家公務員共済組合連合会
浜の町病院
血液内科病棟



「造血細胞移植後長期フォローアップ」とは？

- ▶ 造血幹細胞移植数の増加、移植成績の向上に伴い、造血幹細胞移植後の長期生存者は増加している。
- ▶ 移植後長期生存者は、移植を受けていない同年齢の対照群と比較すると、死亡率が高い。

原因：原疾患の再発

慢性移植片対宿主病（慢性GVHD）

感染症、二次がん、呼吸疾患、虚血性心疾患など

- ▶ また、移植後長期生存者は、生活の質（Quality of life ; QOL）調査でも、健康的・社会的等の様々な問題を抱えていることが明らかになっている。

→移植後も継続した相談、支援が必要

当院での取り組み

- ▶ LTFU外来
- ▶ 節目外来
- ▶ 移植手帳
- ▶ 予防接種



移植後フォローアップ外来問診票

受診日: H 年 月 日 氏名 (男・女) 年齢 歳
 体重: kg 血圧: mmHg SpO2: % 脈拍: 回/分

全身状態の活動の程度を
 教えて下さい。

0	全く問題なく活動できる。
1	新しい活動は制限されるが、歩行でき、軽作業や座っての作業は行うことができる。例、軽い家事、事務作業
2	歩行可能で自分の身の回りの事はすべて可能だが作業はできない。日中の50%以上はベッド外で過ごす。
3	限られた自分の身の回りの事しかできない。日中の50%以上をベッドか椅子で過ごす。
4	全く動けない。自分の身の回りのことは全くできない。完全にベッドか椅子で過ごす。

以下の質問をよくお読みいただき、もつとも当てはまるところに○をつけて下さい。
 この質問票は全てプライバシーが守られ、保存されます。ご協力ありがとうございます。

1. 活動・運動	いいえ	すこし	中等度	かなり	ものすごく
運動をしている	0	1	2	3	4
疲れやすい/気力がない	0	1	2	3	4
動くと息切れがある	0	1	2	3	4
よく嘔吐が出る	0	1	2	3	4
関節が痛い/こわばる	0	1	2	3	4
眠れない	0	1	2	3	4
夜尿が頻りに増える/頻りに減る	0	1	2	3	4
2. 食事・栄養	いいえ	すこし	中等度	かなり	ものすごく
食欲がない	0	1	2	3	4
固形物や水分の飲み込みが困難	0	1	2	3	4
体重変化がある	0	1	2	3	4
健康を損ねている	いいえ	はい (本/日)			
お薬を飲む	いいえ	はい (ml/日)			
お薬の状況	下痢 嘔吐 便秘				
3. 皮膚	いいえ	すこし	中等度	かなり	ものすごく
皮膚の発赤	0	1	2	3	4
皮膚の痛み	0	1	2	3	4
皮膚のかゆみ/乾燥	0	1	2	3	4
皮膚の色異常(皮膚が茶色くなる、など)	0	1	2	3	4
爪の異常	0	1	2	3	4
手足・足先のしびれ	0	1	2	3	4
むくみ	0	1	2	3	4
4. 眼と口	いいえ	すこし	中等度	かなり	ものすごく
目が乾燥する	0	1	2	3	4
視力低下	0	1	2	3	4
口が乾燥する	0	1	2	3	4
口内の炎症(口内炎・潰瘍)	0	1	2	3	4

5. その他気になることがありましたら○をつけてください。

☐ 再発	☐ 予防接種
☐ 女性がん	☐ 性生活
☐ 復職(復学)	☐ その他
☐ 経済面	

ありがとうございました。
 問診票は診察時に持参し、主治医へお渡し下さい。

LTFU外来

▶ 対象

当院で造血幹細胞移植を受けた患者さん
約100名

(退院直後～移植後10年以上, 20歳代～70歳代)

▶ 曜日

火～木 (定期受診時に合わせて実施)

▶ 担当

日本造血細胞移植学会の研修を修了し認定を受けた
看護師 3名



LTFU外来

▶ LTFU外来の流れ

▶ 来院

▶ 看護師による面談（問診票の記載、聞き取り）

時間：採血後の待ち時間を利用

場所：外来（診察室、処置室、面談室など）

▶ 主治医による診察

問診票を主治医が確認

伝達事項がある際は看護師が同席



問診票

移植後フォローアップ外来問診票

受診日: H 年 月 日 氏名 (男・女) 年齢 歳

体重: kg 血圧: / mmHg SpO2: % 脈拍: 回/分

全身状態の活動の程度を
教えて下さい。



0	全く問題なく活動できる。
1	激しい活動は制限されるが、歩行でき、軽作業や座っての作業は行うことができる。例: 軽い家事、事務作業
2	歩行可能で自分の身の回りの事はすべて可能だが作業はできない。日中の50%以上はベッド外で過ごす。
3	限られた自分の身の回りの事しかできない。日中の50%以上をベッドか椅子で過ごす。
4	全く動けない。自分の身の回りのことは全くできない。完全にベッドか椅子で過ごす。

以下の質問をよくお読みいただき、もっとも当てはまるところに○をつけて下さい。
この質問表は全てプライバシーが守られ、保存されます。ご協力ありがとうございます。

1. 活動・運動	いいえ	すこし	中等度	かなり	ものすごく
運動をしている	0	1	2	3	4
疲れやすい/元気がない	0	1	2	3	4
動くと息切れがある	0	1	2	3	4
よく咳が出る	0	1	2	3	4
関節が痛い・こわばる	0	1	2	3	4
眠れない	0	1	2	3	4
気持ちが落ち込んだり苛立つ	0	1	2	3	4
2. 食事・嗜好品	いいえ	すこし	中等度	かなり	ものすごく
食欲がない	0	1	2	3	4
固形物や水分の飲み込みが困難	0	1	2	3	4
味覚変化がある	0	1	2	3	4
煙草を吸っている	いいえ・はい (本/日)				
お酒を飲む	いいえ・はい (ml/日)				
お通じの状態	下痢・普通・便秘				
3. 皮膚	いいえ	すこし	中等度	かなり	ものすごく
皮膚の発赤	0	1	2	3	4
皮膚の痛み	0	1	2	3	4
皮膚のかゆみ・乾燥	0	1	2	3	4
皮膚の色素沈着(皮膚が茶色くなる、など)	0	1	2	3	4
爪の変形	0	1	2	3	4
手先・足先のしびれ	0	1	2	3	4
むくみ	0	1	2	3	4
4. 眼と口	いいえ	すこし	中等度	かなり	ものすごく
目が乾燥する	0	1	2	3	4
視力低下	0	1	2	3	4
口が乾燥する	0	1	2	3	4
口内の炎症(口内炎・潰瘍)	0	1	2	3	4

5. その他気になられることがありましたら○をつけてください。

- ☐ 再発
- ☐ 2次性がん
- ☐ 復職(復学)
- ☐ 経済面
- ☐ 予防接種
- ☐ 性生活
- ☐ その他

ありがとうございました。
問診票は診察時に持参し、主治医へお渡し下さい。



LTFU外来での主な相談・支援内容

- ▶ 医師に聞けない些細な生活周辺の疑問
 - ▶ 感染予防
 - ▶ 慢性GVHDの多様な症状(食欲不振、ドライアイ・ドライマウス、皮膚症状、筋力低下等)への対応方法
 - ▶ 免疫抑制剤等の知識の確認・情報提供
 - ▶ 就労支援
(がん患者・療養中の方専用の就労支援窓口の紹介)
 - ▶ 高齢者の介護予防への対応
(いきいきセンター(地域包括支援センター)等の紹介)
 - ▶ 経済的相談(ソーシャルワーカーの紹介)
 - ▶ 2次がん検診の必要性
-



節目外来

▶ 対象

当院で造血幹細胞移植を受けた患者さん
移植日から約1年毎に実施

▶ 実施日

毎月第3水曜日 (完全予約制)

▶ 担当

血液内科医師 1名

日本造血細胞移植学会の研修を修了し認定を受けた
看護師 3名



節目外来

- ▶ ガイドラインで推奨されるスクリーニング項目
 - ▶ 眼 : 眼科受診
 - ▶ 口腔 : 歯科受診
 - ▶ 呼吸器 : 禁煙指導、呼吸機能検査、胸部レントゲン
 - ▶ 心血管 : 危険因子評価、血圧測定
 - ▶ 肝・腎 : 肝・腎機能評価、検尿
 - ▶ 筋・骨格系 : 筋力検査・骨密度検査
 - ▶ 神経 : 神経学的評価・認知機能評価
 - ▶ 内分泌 : 甲状腺機能、性腺機能評価
 - ▶ 皮膚粘膜 : 自己観察・日光暴露予防指導
 - ▶ 二次がん : スクリーニング など
-

検診の推奨

- ▶ 節目外来だけではなく、職場や自治体の検診も推奨
- ▶ 自治体の検診の案内をまとめた冊子を外来に準備、適宜紹介
- ▶ 若年者は節目外来を推奨



検診があなたや大切な人を守ります！

がん検診

受診場所によっては、
よかドックとがん検診をまとめて
受診できます。

がん検診は、職場などで受診機会がない福岡市民が対象です。

○職場等で検診を受診する機会がない、福岡市民が対象です。
受診の際は、年齢及び住所が確認できる書類（保険証や運転免許証等）をご持参ください。
○自覚症状がある人は検診の対象とはなりません。速やかに医療機関を受診されることをお勧めします。
○検診の結果、精密検査が必要とされた場合や病気が発見された場合などの検査料、治療費は医療保険扱いとなり別途料金が必要となります。
○治療中や経過観察中の人は、主治医にご相談ください。

検診・検査名と受診期間	内 容	対象年齢	料 金	実施機関
子宮頸がん検診	子宮頸部細胞の細胞診	満20歳以上の女性	400円	保健福祉センター、公民館等 健康づくりサポートセンター
			1,200円	実施医療機関
乳がん検診	マンモグラフィと 視触診の併用検診	満40歳～49歳の女性	1,300円	保健福祉センター、公民館等 健康づくりサポートセンター
			1,500円	実施医療機関
		満50歳以上の女性	1,000円	保健福祉センター、公民館等 健康づくりサポートセンター
			1,200円	実施医療機関
胃がん検診	バリウムによる胃透視	満35歳以上	600円	保健福祉センター、公民館等 健康づくりサポートセンター
	内視鏡検査	満40歳以上	1,800円	健康づくりサポートセンター
	胃透視又は内視鏡検査	満40歳以上	1,800円	実施医療機関
大腸がん検診	2日間採便による 便潜血検査	満40歳以上	500円	保健福祉センター、公民館等 健康づくりサポートセンター 実施医療機関
前立腺がん検診 ※10月・2月のみ実施	PSA血液検査	満55歳以上の男性	1,000円	実施医療機関
肺がん検診	胸部X線撮影	満40歳～64歳	500円	保健福祉センター、公民館等 健康づくりサポートセンター
	低線量胸部CT検査	満50歳～64歳のハイリスク者※2	1,200円 (500円＋700円)	
結核・肺がん検診 ※1	胸部X線撮影	満65歳以上	無料	保健福祉センター、公民館等 健康づくりサポートセンター
	低線量胸部CT検査	満65歳以上のハイリスク者※2	700円	

※1 65歳以上の人は、法律で年1回の胸部X線撮影の受診が義務づけられていますので、医療機関等で受診機会がない場合は、結核・肺がん検診等をご利用ください。
※2 ハイリスク者とは喫煙回数（タバコ1日本数×喫煙年数）が600以上の人です。
【肺がん検診及び結核・肺がん検診】は、低線量胸部CT検査のみは受診できません。

当院の節目外来での実施項目

- ▶ 便検査
- ▶ 尿検査
- ▶ 胸部レントゲン
- ▶ 心電図
- ▶ 肺機能検査
- ▶ 腹部エコー
- ▶ 上部消化管内視鏡検査
- ▶ 骨密度検査
- ▶ 医師・看護師との面談
- ▶ がん検診・歯科受診の推奨



移植手帳

- ▶ 2016年より、当院で移植を受けた患者さんへ提供
- ▶ 目的
 - ▶ 移植後自己管理の充実
 - ▶ 他院受診時の情報提供
- ▶ 内容
 - ▶ 移植に関する情報
 - ▶ 移植後の注意点
(日常生活、感染症など)
 - ▶ GVHD、ワクチン接種についての情報
 - ▶ 検診結果の記録



予防接種

▶ 接種すべきワクチン

- ▶ 移植後6-12カ月以降、慢性GVHDの悪化なければ接種可
 - ▶ インフルエンザ
 - ▶ DPT(ジフテリア、百日咳、破傷風) もしくは
DP(ジフテリア、破傷風)
- ▶ 移植後1年を目安に、慢性GVHDがなければ接種可
 - ▶ 肺炎球菌、インフルエンザ菌
- ▶ 移植後2年以降、免疫抑制剤が終了し、慢性GVHDがなければ接種可
 - ▶ 麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘



予防接種

- ▶ 必要に応じて接種を検討するワクチン
 - ▶ 移植後1年以降、慢性GVHDの悪化なければ接種可
 - ▶ B型肝炎
(※家族にキャリアがいる場合)
 - ▶ A型肝炎、狂犬病、日本脳炎
(※流行地域へ渡航の際に推奨)
- ▶ 接種すべきでないワクチン
 - ▶ BCG (結核菌: 生ワクチンのため移植後は接種不可)

※ 免疫抑制剤内服中は抗体ができない可能性、副作用が重篤となる可能性あり

お問い合わせ

- ▶ 検診に関する問い合わせ
- ▶ 節目検診の予約
- ▶ 予防接種に関する相談

9AB病棟・移植後フォローアップ担当看護師まで
ご連絡ください。

病院代表電話番号：092-721-0831

(火～木曜日の9時～16時の間にお願いします)

または、受診時に主治医へお尋ねください。

